長崎市議会議長
板坂博之

近代日本の夜明けと長崎

あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、軍艦島などを含む「明治日本の産業革命遺産　九州・山口と関連地域」が世界文化遺産候補として決定されたことが記憶に新しいですが、これは、近代史の奇跡と言われる日本の発展が長崎から始まったことを世界に発信する好機となります。「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」についても、平成 26 年度の推薦に向けて取り組みが進められております。今年は、一昨年からの世界新三大夜景に続き、長崎の新たな魅力を世界に発信する重要な一年になると思います。

市議会におきましては、新しい取り組みとして、本会議の録画中継をスマートフォンでも視聴できるようにし、また、委員会などの行政視察の報告書等もホームページで閲覧できるようにいたしました。今後とも、「開かれた議会」を目指して、積極的な情報発信を行うとともに、市民の皆様の負託に応えられるよう、より一層の議会改革に取り組んで参ります。

さて、今年は、いよいよ「長崎がんばらんば国体」と障害者のスポーツ大会「長崎がんばらんば大会」が開催されます。長崎を代表した選手団の活躍はもちろん、全国から訪れる選手・監督に素晴らしいおもてなしを提供できるよう市民の皆様方のご支援・ご協力をお願いいたします。

平成 26 年が、市民の皆様にとりまして、実り多い年でありますよう心からお祈りいたします。

長崎市長
田上富久

新しい長崎の基礎を築く年

新年おめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年は「長崎がんばらんば国体・大会」の本番の年です。長崎で国体が開催されるのは 2 回目、45 年ぶりです。全国からトップレベルの選手団やたくさんの応援団が長崎を訪れ、熱い戦いが繰り広げられます。

選手以外の皆様も、観戦や応援、運営ボランティア、そして長崎らしいおもてなしで参加することができます。参加することでいい思い出をつくる機会であり、これからの長崎に必要なおもてなしの心を育てる機会でもあると考えています。ぜひ、いろいろな形で参加し、そして楽しんでください。

さて昨年は、「明治日本の産業革命遺産　九州・山口と関連地域」が世界文化遺産へ推薦されることが決定し、「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」と合わせて 2 つの世界遺産を持つまちの実現に向けた取り組みが前進しました。

また、まちなかの魅力を磨く「まちぶらプロジェクト」、大規模な会議やビジネスイベントを開催できるＭＩＣＥ施設の検討、２月にオープンする新市立病院の建設などの、「長崎らしさ」「住みやすさ」に重点を置いた取り組みも着実に進んでいます。

これからも、将来を見据えた新しい長崎のまちづくりを進め、100 年後も長崎が日本、あるいは世界で輝き続けるための基礎を築く年にしたいと考えています。

本年が、皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう心からお祈りいたします。